

マロニル-S-ACP:ピオチン-タンパク質カルボキシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2012

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 嫌気性細菌 *Malonomonas rubra* の成分 MadC および MadD に由来するこの酵素は、EC 4.1.1.89、ピオチン依存性マロネート脱炭酸酵素の成分です。カルボキシル基は、マロネートからピオチンタンパク質の補因子 (MadF) に構成を保持したまま移されます。EC 4.1.1.87、マロニル-S-ACP脱炭酸酵素に似ており、これはピオチン非依存性マロネート脱炭酸酵素 (EC 4.1.1.88) の一部を形成します。この酵素はまた、EC 2.3.1.187、アセチル-S-ACP:マロネートACPトランスフェラーゼに続き、アセチル-[アシルキャリアタンパク質]の再生をもたらします。

別名 マロニル-S-アシルキャリアタンパク質:ピオチン-タンパク質カルボキシルトランスフェラーゼ; MadC/MadD; MadC,D; マロニル-[アシルキャリアタンパク質]:ピオチニル-[タンパク質]カルボキシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.1.3.10

反応 マロニル-[アシルキャリアタンパク質] + ピオチン化-[タンパク質] = アセチル-[アシルキャリアタンパク質] + カルボキシピオチン化-[タンパク質]

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。